

令和6年度メディアを活用した小松市・能美市魅力発信業務
公募型プロポーザル審査結果

1. 参加者（参加表明書提出順）

株式会社エフエム東京、楽天グループ株式会社、株式会社北國フィナンシャルホールディングス、株式会社北陸博報堂、株式会社エフエム大阪、株式会社毎日放送

2. 審査結果

プレゼンテーション審査 令和6年6月28日（金）

6事業者に対し、プレゼンテーション審査を実施

提案者	A社	B社	C社	D社	E社	F社
合計得点 (100点×5人)	370	334	267	344	360	380
平均点 (合計得点/5人)	74	67	53	69	72	76
総合順位	2	5	6	4	3	1

3. 特定された受託候補者名 株式会社毎日放送（F社）

4. 審査講評

A社	<p>【評価した点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「プロフェッショナル仕事の流儀」の住吉さん（アナウンサー）に協力していただける。 ・本物が分かる方々をターゲットにしている。 ・ラジオの強みを分かりやすく説明している。 ・メジャーメディアを活用し、クロスメディアで展開している。 ・昨年度の小松市の60秒CMは良かった。 ・開業プロモーションはPRとして効果があった。 <p>【減点した点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広告媒体が弱い気がする。 ・昨年度の取り組みは広告効果2億円とあるが、観光客が増えた感じはしない（地震の影響もあるが）。 ・番組は楽しいものであると思うが、誘客に結び付くか分からない。 ・目標値の設定に疑問。 ・予算の根拠が不明。
B社	<p>【評価した点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・効果がすぐに出そう。 ・クーポンやアンケートにより効果測定と明確な金額効果が示されている。 ・旅行したい人に直接PRできる。 ・キーコンテンツの理解に共感できる。 ・旅行+ふるさと納税でPRできる。 ・地域が稼げる（ただ、来訪があれば地域の活性につながるが、来てもらえるかは別の問題）。 <p>【減点した点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本業（宿泊）の内容がほとんどで、宿泊予定者以外へのアプローチが弱い。 ・パブリシティが自社サイトのみである。

	<ul style="list-style-type: none"> ・旅行が前提だが、両市のプロモーションになっているか疑問。 ・閑散期への誘客は疑問。何もなく寒く寂しい。
C社	<p>【評価した点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・DMOのヘルスツーリズム活動とあっている。 ・ウェルビーイングの視点は他社にはない視点だった。 <p>【減点した点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・具体性がなく、どのような魅力を発信していくのか分かりにくい。 ・目標設定が趣旨と異なる。 ・自社の持つメディアではないので効果が分からない。 ・ウェルビーイングの視点はよいが今でしようとは思わない。 ・SNSの内容が不明。 ・海外へのプロモーションを行った後で発信する方がよいのでは。
D社	<p>【評価した点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・両市の分析と会社の得意分野が評価できる。 ・STU48を起用し話題性を得ること。 ・昨年度の取り組みを踏まえている。 ・課題設定は分かりやすい。 ・冬を考慮したスケジュール。 <p>【減点した点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目標設定がない。 ・タレントの起用で見られるかもしれないが実際に行きたいと思わせられるか疑問。 ・起用するタレントのファン層は両市に関心を持つか疑問。 ・検索するかもしれないが来訪はあるか疑問。 ・ちょっとだけ訪れるという設定（滞在時間が短い）。
E社	<p>【評価した点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ターゲットを20代～40代女性にした点。 <p>【減点した点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・予算的に問題なしだが、主体者に落ちる金額が少ないので実施体制に不安あり。 ・なぜ関西なのかの言及が弱い。 ・Xを主力にしている点。 ・対象エリア、年齢層が狭い。
F社	<p>【評価した点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・去年のデータ分析が信用できる。 ・タレントが個人的にも発信してくれた昨年からの実績がある。 ・Instagramと旅行の相性はいい。 ・+αの取材・報道も期待できる。 ・小松市と能美市をパビリオンとしてみるのは面白い。 ・体験したいと思わせることに注力する点。 <p>【減点した点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スタンプラリーは好まない。 ・昨年と変わらない内容である。 ・KPI設定が甘い。 ・予算の内訳の理解が出来なかった。

5. 実施担当 小松市市長公室広報秘書課

(公表期間：上記公表の日から1年間)